

国分寺市訪問型・通所型サービスCについて（案）

目的	生活機能の改善とQOLの向上 ～IADLの低下を防ぎ、本人らしい生活や居場所に戻る～
概要と流れ	<p>★チェックリスト及び市独自の質問紙による事業対象者の選定</p> <p>↓</p> <p>★地域包括支援センターのアセスメント、ケアプラン作成</p> <p>↓</p> <p>★リハ職、地域包括支援センター職員、ヘルパーが同時に自宅に訪問し、生活の困りごとに対する支援プログラムを作成。</p> <p>↓</p> <p>★短期集中プログラムを実施 ※基本的には訪問型、通所型を並行して実施を想定</p> <p>↓</p> <p>★1か月に1回のモニタリング（地域包括支援センター）を行う。</p> <p>↓</p> <p>★事後評価を実施し本人の状態に適した地域活動につなげる。 （生活機能の改善がなされなかった場合は、本人の状態に応じて介護保険サービス等を利用する。）</p>
対象者	<p>要支援1・2レベル（要支援認定者含む）</p> <p>★生活機能低下の要因が明確であり、身体機能の低下がみられるが、短期集中的な支援により改善が見込まれる人。</p> <p>★外出ができなくなった、浴槽を跨げなくなった等、IADLの低下があり、改善に向けて意欲的な取組ができる人。</p>
実施後のイメージ	★一時的に生活動作が困難な状態にあったが、短期間のサービスで自宅内で自立した生活ができています。

	訪問型	通所型
概要	自宅に訪問し、生活環境を踏まえ、生活の困りごと等リハ職によるアセスメント、計画に沿ったプログラムを実施。	運動・栄養・口腔等の複合的プログラムにより生活機能改善を図る。
運営方法	業務委託	<p>業務委託</p> <p>①マシンによる筋力トレーニング</p> <p>②口腔機能向上・栄養改善プログラム</p> <p>①②の複合型プログラムを実施</p>
職種	理学療法士又は作業療法士等 訪問介護員 （リハビリ職員と介護職員の連携）	理学療法士又は作業療法士、管理栄養士、歯科衛生士等
開催予定	4か月を1期として2期実施（平成29年度は4月～7月を事業実施に向けた準備期間とする）。	
その他	送迎を実施する。	